

授業改善書

科目名	キャリアデザインⅡ（2限・4限）
担当者	井島由佳

授業の概要

企業研修・公務員研修の実務経験とキャリアカウンセラーとしての実務経験から、就職や公務員、教員試験などに向け、「就職活動」の準備期間として必要な知識や情報を取り入れていけるよう講義と演習を行います。そして、就職活動を始めることを目的として、その先に必要なことを考えるために、ワークやグループディスカッションなどを行っていきます。最終的に、自分の目標設定が明確となっていくよう指導をしていきます。

授業の問題点

授業における学習態度の質問の中で、「授業外学習（予習や復習など）をしましたか」3.70、「質問や発言をしましたか」3.70でした。4限履修者の回答では、それぞれ4.11、4.22であり同じ授業でも2限履修者が低い結果となりました。元々、授業の性質上、演習が中心のため予習や復習が行いにくいものでした。ただし、ホームワークを出していたことから、これらを実施してきた学生の割合が4限履修者で多かったと言えます。

また、質問は授業内で何度も問いかけていますが、皆の前で発言することを控える傾向でありましたが、授業後に質問に来る履修者は4限で多い状況でした。授業外での勉強時間、授業の質問において同じ授業でもバラつきがあることから、進行の上で課題があるのではないかと考えられます。

学生の授業満足度

「授業の内容はあなたにとって得るところのあるものでしたか」の回答では、2限4.45、4限4.72であり、ある程度の満足は得てくれていると考えますが4限の高さに比べて、2限は0.27下がっていました。合せて、「全体的に振り返って、授業に満足できましたか」の回答は2限4.35、4限4.72でやはり一定の満足はあっても、2限と4限には0.37の開きがありました。4限履修者は相対的に満足を得てもらっていますが、2限履修者は、何か不足を感じたものと推測します。

授業改善の課題と方策

授業外学習と質問に関することを含め、2限と4限では全体的に4限が高かったことから、同じ授業において満足度等が異なることが課題と考えます。人数の違いもありますが、本授業は就職活動を目前に控えたことを想定して行っていたことから、厳しさを感じたり、履修者の入れ替わりが多かったりと落ち着かないものがあつたのではないかと推測します。

当然、受け止め方は人それぞれではありますが、今後も一層の親切さをもって接することを心したいと思います。授業内容や説明については2限でも4.50以上の結果となっているため、内容の問題ではないのではないかと考えます。ホームワークや質問についても、本人たちのためとなる旨を更に説いていきたいと思っています。今回の結果を見て、「これが問題だ」というものが明確にはわからないため、学生対応への配慮に重点を置きたいと思っています。

その他

本授業は、3年生を対象にシラバスを作成していますが、2年生の受講者が相当数いることから、ワークでも異なるものを出しましたが、内容においても更にわかりやすく行動の取り方に相違があること、見合った行動を提示できるようにしていきたいと思っています。